

研究課題名 急性胆嚢炎に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術における治療成績の検討

1. 研究の対象 当センターにおいて2016年4月1日から2018年8月31日までに急性胆嚢炎に対し胆嚢摘出の手術を受けた患者さん

2. 研究目的 本研究は、当センターにおいて手術を受けた患者さんの情報からより適切な手術時期や手術式（方法）、治療法を検討することを目的とする。

方法 当科において対象患者さんの臨床情報を集積し、調査及び検討する。

研究期間 2019年9月20日 ~ 2025年8月31日

3. 利用するカルテ情報

年齢、性別、体重、既往もしくは併存疾患、発症日から手術までの期間、手術から退院までの期間、血液検査所見、CT等画像所見、術前胆嚢ドレナージの有無、開腹移行の有無、手術時間、手術時出血量、術後合併症の有無、ASA-PS等

* ASA-PSとは米国麻酔学会術前全身状態分類のこと

尚、調査により得られたデータを取扱う際は、被験者の秘密保護に十分配慮する。特定の個人を識別することができないよう、対象患者番号もしくは番号を付与する。対応表は自施設で厳重に管理し、自施設外に個人情報の持ち出しは行わない。

4. 問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承頂けない場合には研究対象としませんので、下記連絡先までお申し出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東3 - 1 56

大阪急性期・総合医療センター消化器外科

研究責任者：友國 晃 分担医師：小松 久晃

電話 06-6692-1201 (代表) FAX 06-6606-7032